

netWIN  
GSテクノロジー株式ファンド

Aコース	第50期末(2024年12月2日)	第50期		
	基準価額	15,994円	騰落率	9.8%
	純資産総額	158,204百万円	分配金合計	500円
Bコース	第50期末(2024年12月2日)	第50期		
	基準価額	37,109円	騰落率	7.3%
	純資産総額	1,182,074百万円	分配金合計	500円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②本ファンドおよびマザーファンドにおける株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③実質外貨建資産については、Aコースでは、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とし、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日および11月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

Aコース(為替ヘッジあり)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第50期(決算日2024年12月2日)

作成対象期間:2024年5月31日～2024年12月2日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース／Bコース」は、このたび、第50期の決算を行いました。本ファンドは、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式へ投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒105-5543 東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズステーションタワー

お問合せ先: 03-4587-6000(代表)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）  
（以下、「Aコース（為替ヘッジあり）」といいます。）

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組比	式 入率	純資産 総額
					中 騰落率		中 騰落率			
	円	円	%		%		%		%	百万円
46期(2022年11月30日)	10,815	500	△15.1	18,925	△5.8	21,757	△10.4	97.3	131,358	
47期(2023年5月30日)	12,713	500	22.2	19,700	4.1	25,180	15.7	101.3	158,922	
48期(2023年11月30日)	13,407	500	9.4	20,777	5.5	26,969	7.1	95.6	162,091	
49期(2024年5月30日)	15,022	500	15.8	23,434	12.8	31,187	15.6	99.3	165,050	
50期(2024年12月2日)	15,994	500	9.8	26,185	11.7	34,559	10.8	95.9	158,204	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

### ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1		参考指数2		株 組入比率
				騰落率		騰落率	
	円	%		%		%	
(期首) 2024年5月30日	15,022	—	23,434	—	31,187	—	99.3
5月末	14,656	△2.4	23,290	△0.6	30,844	△1.1	97.3
6月末	15,574	3.7	24,288	3.6	32,772	5.1	97.5
7月末	14,594	△2.8	23,977	2.3	31,329	0.5	94.5
8月末	14,926	△0.6	24,556	4.8	31,865	2.2	96.0
9月末	15,292	1.8	25,097	7.1	32,829	5.3	96.9
10月末	15,861	5.6	25,332	8.1	33,588	7.7	101.2
11月末	16,383	9.1	26,045	11.1	34,283	9.9	93.2
(期末) 2024年12月2日	16,494	9.8	26,185	11.7	34,559	10.8	95.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）  
（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	期騰落率		参考指数1	期中騰落率		参考指数2	株組比率		純資産総額
		税引前 分配金	%		%	%		%		
46期(2022年11月30日)	円 19,265	円 500	% △4.7	37,123	% 4.0	42,684	% △1.1	% 97.9	百万円 629,286	
47期(2023年5月30日)	23,877	500	26.5	39,854	7.4	50,944	19.4	98.2	774,079	
48期(2023年11月30日)	27,779	500	18.4	45,216	13.5	58,695	15.2	97.8	858,823	
49期(2024年5月30日)	35,062	500	28.0	56,073	24.0	74,631	27.2	98.4	1,116,437	
50期(2024年12月2日)	37,109	500	7.3	61,215	9.2	80,795	8.3	98.8	1,182,074	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

### ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率		参考指数1	騰落率		参考指数2	株組入比率	
		%	%		%	%			
(期首) 2024年5月30日	円 35,062	% —		56,073	% —	74,631	% —	% 98.4	
5月末	34,022	△3.0		55,441	△1.1	73,428	△1.6	97.6	
6月末	37,262	6.3		59,658	6.4	80,503	7.9	95.2	
7月末	33,167	△5.4		55,953	△0.2	73,116	△2.0	98.7	
8月末	32,478	△7.4		54,717	△2.4	71,008	△4.9	98.1	
9月末	32,960	△6.0		55,306	△1.4	72,352	△3.1	98.0	
10月末	36,908	5.3		60,335	7.6	80,005	7.2	98.8	
11月末	37,454	6.8		61,112	9.0	80,447	7.8	97.5	
(期末) 2024年12月2日	37,609	7.3		61,215	9.2	80,795	8.3	98.8	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

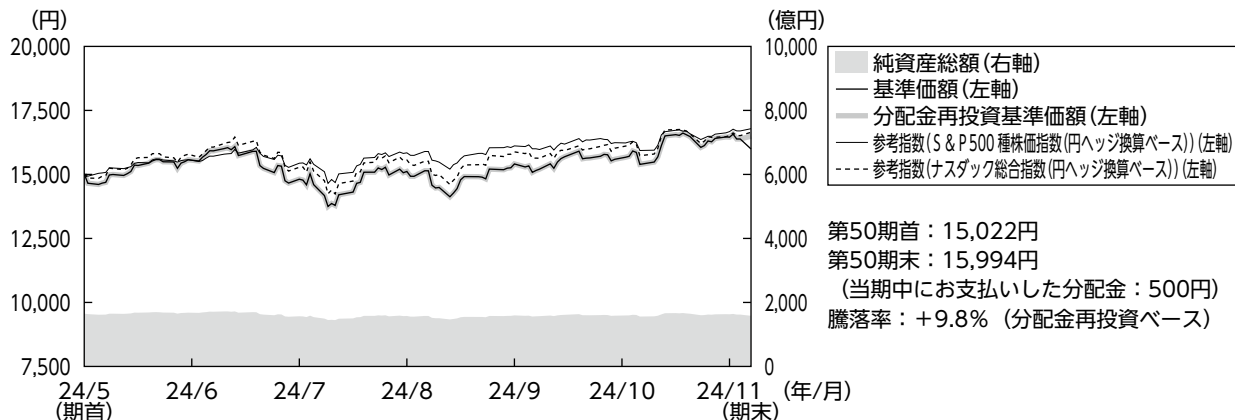
(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

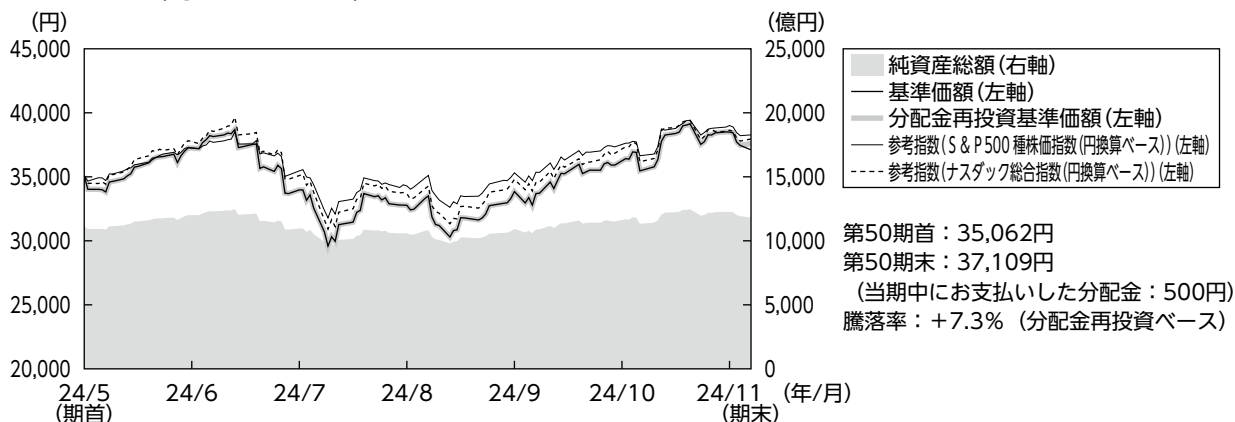
## ■運用経過

◆基準価額等の推移について（2024年5月31日～2024年12月2日）

○Aコース（為替ヘッジあり）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

(注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

**◆基準価額の主な変動要因**

- Aコース（為替ヘッジあり）の基準価額は、期首の15,022円から972円上昇し、期末には15,994円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の35,062円から2,047円上昇し、期末には37,109円となりました。

**上昇要因**

投資銘柄のうち、アップラビンやエヌビディアなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

**下落要因**

投資銘柄のうち、マイクロン・テクノロジーやアルファベットなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、分配金をお支払いしたことも、基準価額の下落要因となりました。

**◆投資環境について****<米国株式市場>**

当期の米国株式市場は上昇しました。

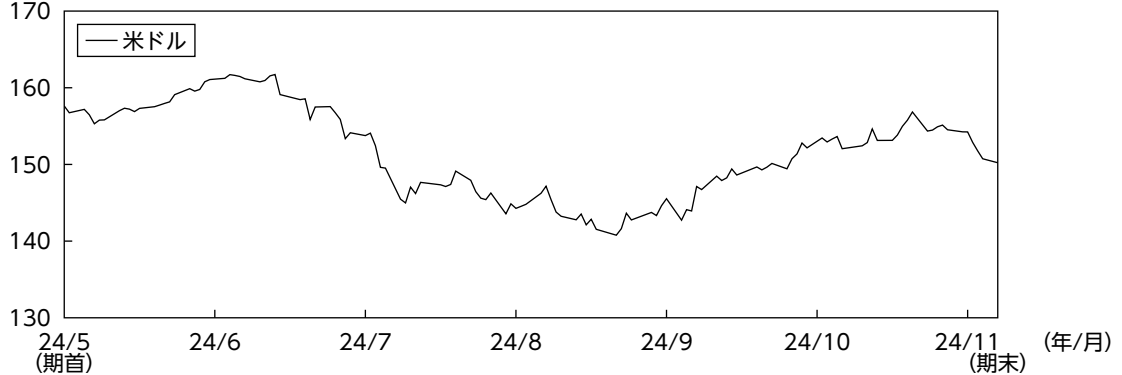
期の前半は、軟調な米経済指標を背景とした景気見通しの悪化によりグローバルに株価が調整したことや、7月の日銀の利上げをきっかけとした急速な円高進行により、日本株式市場が一時歴史的な大幅調整局面を迎えたことが注目されました。しかし、良好な米経済指標の発表などを受けて過度な景気減速懸念が後退し、その後株式市場は反発しました。期の後半は、米インフレ指数の鈍化を背景に、FRB（米連邦準備制度理事会）は9月と11月に利下げを実施し、株価を下支えしました。また、当初接戦が予想されていた米大統領選ではトランプ氏が勝利し、先行き不透明感が払しょくされたことから、米国株式市場は堅調に推移しました。

## <外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。

### ○為替レート（対円）の推移

(円/ドル)



出所：一般社団法人投資信託協会

## ◆ポートフォリオについて

### <本ファンド>

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざしました。

### <本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

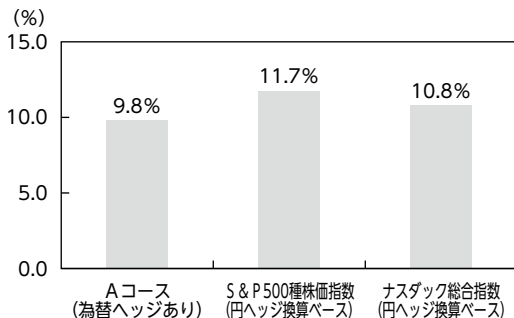
引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、さらに、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。半導体やソフトウェアなどのテクノロジーセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

## ◆ベンチマークとの差異について

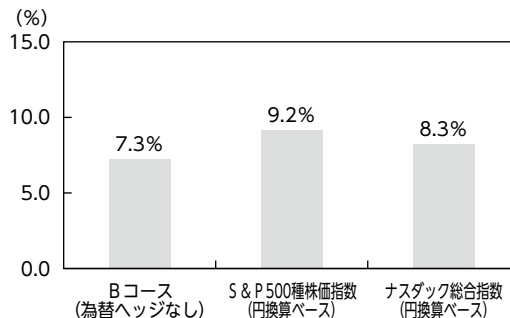
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## &lt;当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）&gt;

## ○Aコース（為替ヘッジあり）



## ○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) Aコースの参考指数は、S & P 500種株価指数（円ヘッジ換算ベース）およびナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース）です。

Bコースの参考指数は、S & P 500種株価指数（円換算ベース）およびナスダック総合指数（円換算ベース）です。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は、Aコース（為替ヘッジあり）は+9.8%、Bコース（為替ヘッジなし）は+7.3%となりました。

**◆分配金について**

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は、Aコース（為替ヘッジあり）およびBコース（為替ヘッジなし）はそれぞれ500円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

**今後の運用方針について****<本ファンド>**

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざします。

**<本マザーファンド>**

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

足元米国経済の堅調さが際立つ一方で、インフレ再燃の懸念や、欧州や中国などで景気の弱さが意識されます。一方、投資テーマであるテクノロジーは絶えず進化を続けており、特にAI（人工知能）は2024年の株式相場を強く下支えしましたが、2025年においても株価をけん引する力強いテーマになると考えます。世界の景況感には濃淡がみられ、企業への影響も様々であり、また急速な進化を続けるAIが注目されるなかでテクノロジーの優勝劣敗はより一層加速すると考えられることから、引き続きボトムアップでの銘柄選択が重要となる局面が続くとみています。

（上記見通しは2024年12月2日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）



## Aコース（為替ヘッジあり）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024年5月31日～2024年12月2日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	163円 ( 86)	1.065% (0.561)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 69)	(0.448)	
(受託会社)	( 9)	(0.056)	
売買委託手数料 (株式)	2 ( 2)	0.013 (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)	0.001 (0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 ( 0) ( 0) ( 0)	0.004 (0.001) (0.001) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等によるその他の諸費用
合計	166	1.083	

期中の平均基準価額は15,326円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

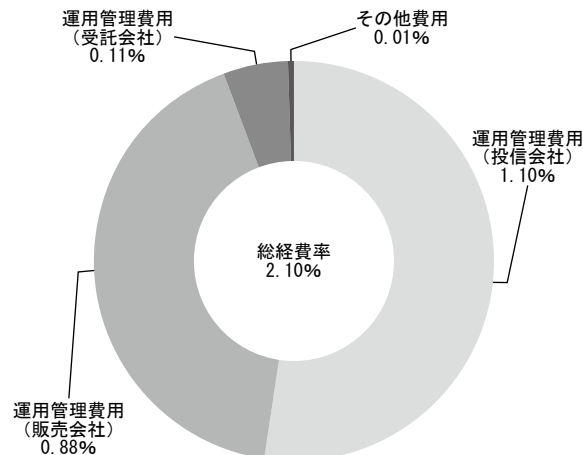
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2024年5月31日から2024年12月2日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 955,160	千円 9,865,528	千口 3,229,604	千円 37,237,098

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	778,801,896千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,256,270,812千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2024年5月31日から2024年12月2日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年12月2日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 15,331,037	千口 13,056,593	千円 153,126,425

## ■投資信託財産の構成

2024年12月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	153,126,425	92.8
コール・ローン等、その他	11,872,024	7.2
投資信託財産総額	164,998,449	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,338,674,517千円)の投資信託財産総額(1,338,694,746千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=150.22円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2024年12月2日
(A) 資産	316,951,317,893円
コール・ローン等	7,441,933,762
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	153,126,425,406
未収入金	156,382,925,500
未収利息	33,225
(B) 負債	158,747,226,677
未払金	151,974,062,850
未払収益分配金	4,945,614,880
未払解約金	114,941,637
未払信託報酬	1,708,516,828
その他未払費用	4,090,482
(C) 純資産総額(A-B)	158,204,091,216
元本	98,912,297,607
次期繰越損益金	59,291,793,609
(D) 受益権総口数	98,912,297,607口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,994円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2024年5月31日 至 2024年12月2日
(A) 配当等収益	1,247,755円
受取利息	1,245,473
その他収益金	2,282
(B) 有価証券売買損益	16,197,746,597
売買益	34,244,583,687
売買損	△18,046,837,090
(C) 信託報酬等	△1,712,655,409
(D) 当期損益金(A+B+C)	14,486,338,943
(E) 前期繰越損益金	8,176,032,370
(F) 追加信託差損益金	41,575,037,176
(配当等相当額)	(80,924,674,966)
(売買損益相当額)	(△39,349,637,790)
(G) 計(D+E+F)	64,237,408,489
(H) 収益分配金	△4,945,614,880
次期繰越損益金(G+H)	59,291,793,609
追加信託差損益金	41,575,037,176
(配当等相当額)	(80,929,542,873)
(売買損益相当額)	(△39,354,505,697)
分配準備積立金	17,716,756,433

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は109,869,281,856円、当作成期間中において、追加設定元本額は5,462,682,963円、同解約元本額は16,419,667,212円です。

## Bコース（為替ヘッジなし）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024年5月31日～2024年12月2日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	372円 (196)	1.065% (0.561)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(156)	(0.448)	
(受託会社)	(20)	(0.056)	
売買委託手数料 (株式)	5 (5)	0.013 (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.001 (0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 (0) (0) (0)	0.002 (0.001) (0.000) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等に必要なその他の諸費用
合計	378	1.081	

期中の平均基準価額は34,893円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

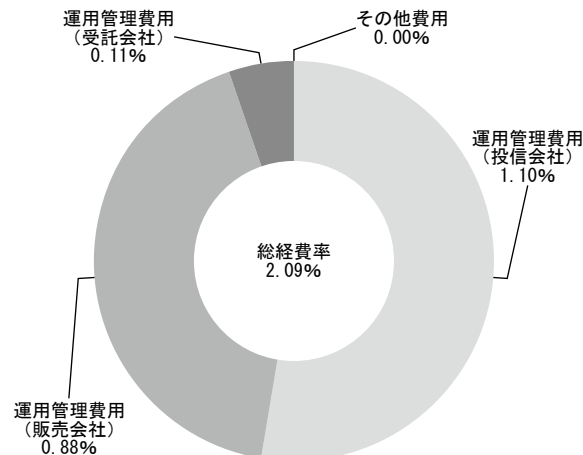
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2024年5月31日から2024年12月2日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 1,311,890	千円 14,270,485	千口 3,499,681	千円 40,670,992

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	778,801,896千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,256,270,812千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2024年5月31日から2024年12月2日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年12月2日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 102,729,595	千口 100,541,803	千円 1,179,144,217

## ■投資信託財産の構成

2024年12月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	1,179,144,217	97.4
コール・ローン等、その他	31,851,754	2.6
投資信託財産総額	1,210,995,971	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,338,674,517千円)の投資信託財産総額(1,338,694,746千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=150.22円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2024年12月2日
(A) 資 産	1,210,995,971,631円
コール・ローン等	31,851,611,724
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	1,179,144,217,701
未 収 利 息	142,206
(B) 負 債	28,921,580,669
未 払 収 益 分 配 金	15,926,848,029
未 払 解 約 金	1,003,921,043
未 払 信 託 報 酬	11,975,673,636
そ の 他 未 払 費 用	15,137,961
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,182,074,390,962
元 本	318,536,960,591
次 期 繰 越 損 益 金	863,537,430,371
(D) 受 益 権 総 口 数	318,536,960,591口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,109円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2024年5月31日 至 2024年12月2日
(A) 配 当 等 収 益	5,886,911円
受 取 利 息	5,884,507
そ の 他 収 益 金	2,404
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	92,483,221,415
売 買 損 益	96,620,495,848
売 買 損 益	△ 4,137,274,433
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,990,817,537
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	80,498,290,789
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	358,946,079,039
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	440,019,908,572
(配 当 等 相 当 額)	( 468,625,091,075)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 28,605,182,503)
(G) 計 (D+E+F)	879,464,278,400
(H) 収 益 分 配 金	△ 15,926,848,029
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	863,537,430,371
追 加 信 託 差 損 益 金	440,019,908,572
(配 当 等 相 当 額)	( 468,699,034,033)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 28,679,125,461)
分 配 準 備 積 立 金	423,517,521,799

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は318,419,159,377円、当作成期間中において、追加設定元本額は37,749,685,455円、同解約元本額は37,631,884,241円です。

## ■分配金のお知らせ

## Aコース（為替ヘッジあり）

決 算 期	第 50 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

## Bコース（為替ヘッジなし）

決 算 期	第 50 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## ■分配原資の内訳

## Aコース（為替ヘッジあり）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 50 期
	2024年5月31日～2024年12月2日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	3.031
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,973

## Bコース（為替ヘッジなし）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 50 期
	2024年5月31日～2024年12月2日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	1.329
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	28,009

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



# netWIN テクノロジー株式 マザーファンド

## 親投資信託

第50期（決算日2024年12月2日）

作成対象期間：2024年5月31日～2024年12月2日

### ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
組入制限	株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	参考指数1	期中騰落率	参考指数2	期中騰落率	株式組入率	純資産総額
		%		%				
46期(2022年11月30日)	円 54,537	△3.8	37,123	4.0	42,684	△1.1	% 98.4	百万円 762,833
47期(2023年5月30日)	69,879	28.1	39,854	7.4	50,944	19.4	98.6	939,738
48期(2023年11月30日)	83,633	19.7	45,216	13.5	58,695	15.2	98.2	1,019,368
49期(2024年5月30日)	108,294	29.5	56,073	24.0	74,631	27.2	98.7	1,284,003
50期(2024年12月2日)	117,279	8.3	61,215	9.2	80,795	8.3	99.1	1,338,694

(注1) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注2) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数1	騰落率	参考指数2	騰落率	株式組入比率
		%		%			
(期首) 2024年5月30日	円 108,294	—	56,073	—	74,631	—	% 98.7
5月末	105,051	△3.0	55,441	△1.1	73,428	△1.6	98.8
6月末	115,326	6.5	59,658	6.4	80,503	7.9	95.9
7月末	102,797	△5.1	55,953	△0.2	73,116	△2.0	99.1
8月末	100,806	△6.9	54,717	△2.4	71,008	△4.9	98.2
9月末	102,468	△5.4	55,306	△1.4	72,352	△3.1	98.0
10月末	114,915	6.1	60,335	7.6	80,005	7.2	98.1
11月末	116,767	7.8	61,112	9.0	80,447	7.8	99.1
(期末) 2024年12月2日	117,279	8.3	61,215	9.2	80,795	8.3	99.1

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■運用経過

### ◆基準価額の推移について

(2024年5月31日～2024年12月2日)



### ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の108,294円から8,985円上昇し、期末には117,279円となりました。

#### 上昇要因

投資銘柄のうち、アップラビンやエヌビディアなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資銘柄のうち、マイクロン・テクノロジーやアルファベットなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。

### ◆投資環境について

#### <米国株式市場>

当期の米国株式市場は上昇しました。

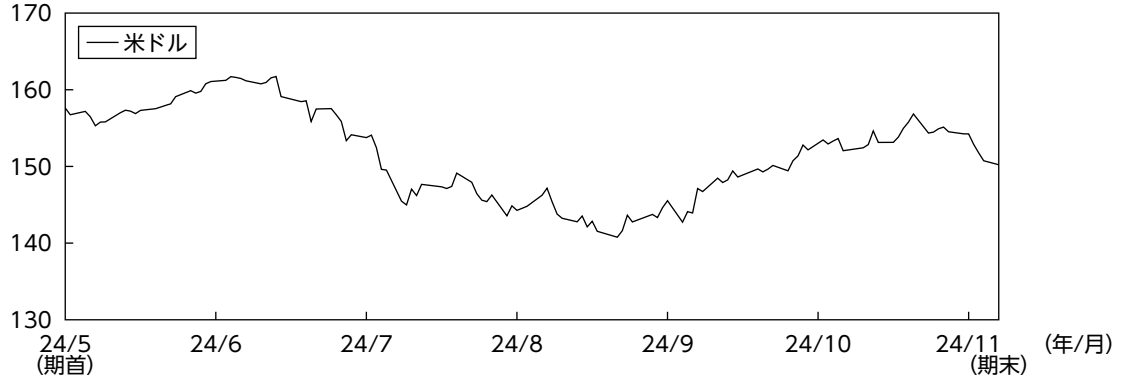
期の前半は、軟調な米経済指標を背景とした景気見通しの悪化によりグローバルに株価が調整したことや、7月の日銀の利上げをきっかけとした急速な円高進行により、日本株式市場が一時歴史的な大幅調整局面を迎えたことが注目されました。しかし、良好な米経済指標の発表などを受けて過度な景気減速懸念が後退し、その後株式市場は反発しました。期の後半は、米インフレ指数の鈍化を背景に、FRB（米連邦準備制度理事会）は9月と11月に利下げを実施し、株価を下支えしました。また、当初接戦が予想されていた米大統領選ではトランプ氏が勝利し、先行き不透明感が払しょくされたことから、米国株式市場は堅調に推移しました。

## <外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して下落しました。

### ○為替レート（対円）の推移

(円/ドル)



出所：一般社団法人投資信託協会

### ◆ポートフォリオについて

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、さらに、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本ファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。半導体やソフトウェアなどのテクノロジーセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本ファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

**◆ベンチマークとの差異について**

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

当期の本ファンドのパフォーマンスは+8.3%となった一方、参考指数のパフォーマンスはS & P 500種株価指数（円換算ベース）で+9.2%、ナスダック総合指数（円換算ベース）で+8.3%となりました。

**◆今後の運用方針について**

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

足元米国経済の堅調さが際立つ一方で、インフレ再燃の懸念や、欧州や中国などで景気の弱さが意識されます。一方、投資テーマであるテクノロジーは絶えず進化を続けており、特にAI（人工知能）は2024年の株式相場を強く下支えしましたが、2025年においても株価をけん引する力強いテーマになると考えます。世界の景況感には濃淡がみられ、企業への影響も様々であり、また急速な進化を続けるAIが注目されるなかでテクノロジーの優勝劣敗はより一層加速すると考えられることから、引き続きボトムアップでの銘柄選択が重要となる局面が続くとみています。

（上記見通しは2024年12月2日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2024年5月31日～2024年12月2日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	14円 (14)	0.013% (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.001 (0.001)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.001 (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	16	0.015	

期中の平均基準価額は108,304円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 売買及び取引の状況 (2024年5月31日から2024年12月2日まで)

## 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国		百株	千米ドル	百株	千米ドル
	ア メ リ カ	140,984 (69,514)	2,409,578 (-)	202,992	2,709,153

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	778,801,896千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,256,270,812千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■主要な売買銘柄（2024年5月31日から2024年12月2日まで）  
株 式

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
APPLE INC		2,001	67,397,942	33,665	AMAZON.COM INC		1,522	45,983,654	30,206
META PLATFORMS INC-CLASS A		783	58,877,485	75,144	EQUINIX INC		284	34,123,871	120,092
BROADCOM INC		1,490	55,180,991	37,029	ADVANCED MICRO DEVICES		1,266	32,364,334	25,544
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A		590	25,553,578	43,267	INTUIT INC		339	30,033,696	88,450
DYNATRACE INC		2,977	20,183,090	6,778	NVIDIA CORP		1,204	29,582,830	24,558
APPROVIN CORP-CLASS A		932	15,811,484	16,963	WORKDAY INC-CLASS A		769	25,965,091	33,730
MARVELL TECHNOLOGY INC		1,515	14,774,474	9,750	AMERICAN TOWER CORP		776	24,359,405	31,371
KLA CORP		94	10,345,374	109,198	ASML HOLDING NV-NY REG SHS		203	23,576,948	115,966
SALESFORCE INC		213	8,302,880	38,830	TEXAS INSTRUMENTS INC		852	22,965,524	26,934
TEXAS INSTRUMENTS INC		262	8,143,944	30,968	APPLE INC		582	19,716,629	33,876

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

■利害関係人との取引状況等（2024年5月31日から2024年12月2日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2024年12月2日現在）

## (1) 外国株式

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
DYNATRACE INC	8,572	37,174	208,883	31,378,431	ソフトウェア・サービス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	19,065	24,254	206,888	31,078,789	金融サービス
HUBSPOT INC	2,930	3,031	218,589	32,836,468	ソフトウェア・サービス
MASTERCARD INC - A	2,826	3,738	199,256	29,932,257	金融サービス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	2,278	3,311	165,455	24,854,675	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ORACLE CORP	14,221	14,974	276,796	41,580,330	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	8,908	10,708	353,374	53,083,953	ソフトウェア・サービス
SNAP INC - A	58,354	—	—	—	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	5,710	7,992	139,705	20,986,545	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	7,525	6,483	204,290	30,688,490	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	5,898	6,223	225,535	33,879,937	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ADOBE INC	4,432	2,976	153,567	23,068,924	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	12,669	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ALPHABET INC-CL C	44,164	42,972	732,634	110,056,391	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	35,727	21,560	448,223	67,332,137	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLE INC	19,009	33,209	788,155	118,396,663	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	9,104	10,365	181,093	27,203,794	半導体・半導体製造装置
APPROVIN CORP-CLASS A	—	6,882	231,758	34,814,750	ソフトウェア・サービス
AUTODESK INC	4,084	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	—	24,545	397,837	59,763,176	半導体・半導体製造装置
CISCO SYSTEMS INC	24,185	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	5,725	198,071	29,754,268	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A	12,504	13,167	201,128	30,213,503	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	—	7,660	439,932	66,086,670	メディア・娯楽
INTUIT INC	3,287	—	—	—	ソフトウェア・サービス
KLA CORP	3,563	3,642	235,650	35,399,480	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	45,426	43,022	398,773	59,903,826	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	592	760	150,884	22,665,919	一般消費財・サービス流通・小売り
MICROSOFT CORP	17,675	17,662	747,929	112,353,898	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	13,150	13,601	133,229	20,013,711	半導体・半導体製造装置
NVIDIA CORP	6,851	57,946	801,114	120,343,380	半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	1,694	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC	13,636	7,739	155,596	23,373,723	半導体・半導体製造装置



銘	柄	前期末	当	期		末	業	種	等
		株	株	評		額			
				外貨建金額	邦貨換算金額				
(アメリカ・・・米国店頭市場)		百株	百株	千米ドル		千円			
WORKDAY INC-CLASS A		7,352	—	—		—			ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC		9,237	11,424	236,015		35,454,177			ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	424,644 31	442,757 28	8,830,370 —		1,326,498,276 <99.1%>			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

## (2) 外国投資信託証券

銘	柄	前	期	末	当	期		末	
		口	口	数	口	数	評		額
							外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)				百口		百口	千米ドル	千円	
AMERICAN TOWER CORP				7,764		—	—	—	
(アメリカ・・・米国店頭市場)									
EQUINIX INC				2,841		—	—	—	
合 計	金 額 銘 柄 数<比 率>			10,606 2		—	—	—	
						—	—	<—%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

## ■投資信託財産の構成

2024年12月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,326,498,276	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,196,470	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,338,694,746	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(1,338,674,517千円)の投資信託財産総額(1,338,694,746千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=150.22円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2024年12月2日
(A) 資 産	1,338,694,746,285円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	11,850,781,641
株 式(評価額)	1,326,498,276,444
未 収 配 当 金	345,688,110
未 収 利 息	90
(B) 純 資 産 総 額(A)	1,338,694,746,285
元 本	114,146,557,230
次 期 繰 越 損 益 金	1,224,548,189,055
(C) 受 益 権 総 口 数	114,146,557,230口
1万口当たり基準価額(B/C)	117,279円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2024年5月31日 至 2024年12月2日
(A) 配 当 等 収 益	3,249,700,131円
受 取 配 当 金	3,230,423,228
受 取 利 息	26,902
そ の 他 収 益 金	19,250,001
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	104,779,622,994
売 買 益	204,829,402,198
売 買 損	△ 100,049,779,204
(C) そ の 他 費 用 等	△ 12,348,968
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	108,016,974,157
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,165,437,126,474
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,549,144,039
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 71,455,055,615
(H) 計 (D+E+F+G)	1,224,548,189,055
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,224,548,189,055

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注4) 期首元本額は118,566,399,243円、当作成期間中において、追加設定元本額は2,336,955,439円、同解約元本額は6,756,797,452円です。

(注5) 元本の内訳

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	100,541,803,537円
netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	13,056,593,713円
テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	496,841,628円
netWINテクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	51,318,352円